

# ふるさと寺尾

4月号

令和8年 4月 7日発行



## 寺尾の教育目標 【わくわく ぼかぼか きらきら】

- 【わくわく】 「よく遊び、自ら学ぶ」子を育てます。
- 【ぼかぼか】 心、体、命を大切にし、自他ともに尊重する子を育てます。
- 【きらきら】 人・もの・ことと豊かにかかわり、地域や学校を大切にすることを育てます。



「明日も行きたい学校」をめざして



校長 中山 正之

校庭の木々が若葉に包まれています。明るい春がやってきました。この4月より着任いたしました中山正之（なかやま まさゆき）と申します。前任の正木校長先生が残してくださった実績と、温かな校風を引き継ぎ、寺尾小学校の新たな一步を皆様と共に踏み出せることを心より嬉しく思います。

これから私がまず取り組みたいのは、寺尾小学校を「学ぶ」ことです。本校の子ども達の良さ、教職員の誠実さ、そしてこの地域が持つ素晴らしい力をしっかりと肌で感じ、学んでまいります。それらをもとに、本校の教育目標、そして中期学校経営方針の実現に向けて、皆様と対話を重ねながら、一歩ずつ歩みを進めていきたいと考えています。

本校には、子ども達が覚えやすく、かつ本質的な『わくわく ぼかぼか きらきら』という学校教育目標があります。今年度は、これら三つの姿をさらに具体的に育ててまいります。

- 【わくわく】（知：よく遊び、自ら学ぶ子）子ども達の知的好奇心を大切にし、思いに寄り添い、自ら課題を見つけて解決しようとする「主体的な学び」を充実させます。自分の考えを言葉にし、伝え合うことで、生涯にわたって力となる「言語能力」を養います。
- 【ぼかぼか】（徳・体：自他ともに尊重する子）心と体、そしてかけがえのない命を大切にする学校でありたいと考えます。相手の言葉を温かく受け止める「聴く力」と、自分の思いを素直に伝える「発信する力」を両立させます。その第一歩として、お互いの存在を認め合う「進んだあいさつ」が響き合う、安心安全な環境を整えます。
- 【きらきら】（公・開：地域や学校を大切にする子）子どもたちは、学校だけで育つではありません。多様な「ひと・もの・こと」と関わり、協働して問題を解決する経験を通して、自分の良さを発揮できる力を育てます。生麦中学校ブロックでの九年間を見据え、地域を愛し、持続可能な社会の担い手として貢献しようとする姿勢を育みます。

今年度は、令和7年度からスタートした3カ年の中期学校経営方針の2年目にあたります。これまでの成果を大切にしながら、新たな体制で課題に向き合ってまいります。教職員一同が目指す方向を一つにし、それぞれの専門性を発揮しながら、情報を共有し、相談し合える「機能する集団」として、日々の教育活動を整えてまいります。

これからの一年間、子ども達が「明日も行きたい」と思える学校を目指し、誠心誠意取り組んでまいります。どうぞよろしく願い申し上げます。